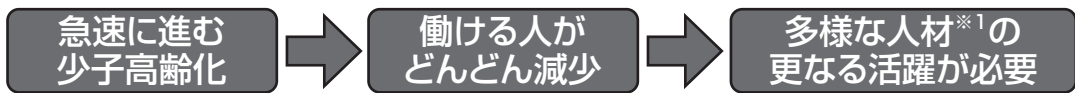
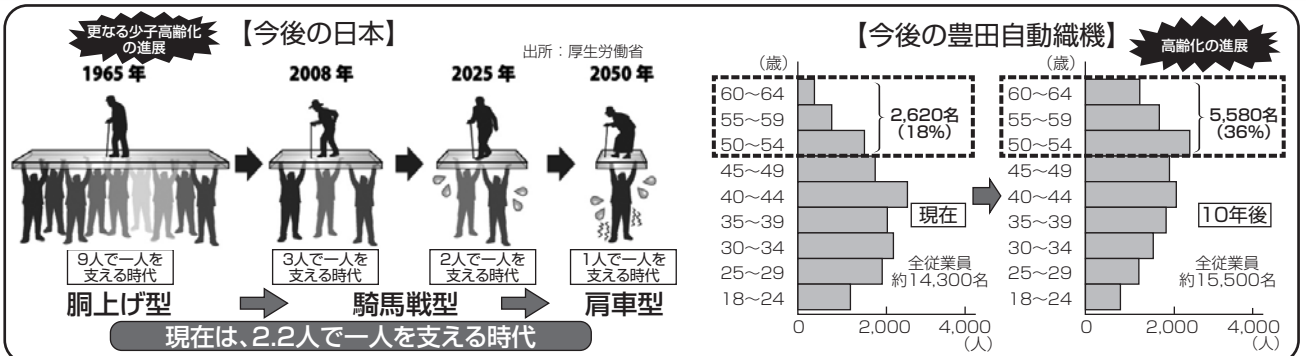




ワークいきいきライフいきいき “Wi-Liプラン”特集⑦



取り組みの背景・目的



※1：高齢者、育児・介護に携わっている方など

年齢・性別などに関わらず、全ての人が仕事でも生活でもいきいきするために…

労働組合「Wi-Liプラン」	会社
<ul style="list-style-type: none"> 多様な人材を一人ひとりが認識し、自らが出来るかを考え行動 いきいきと活躍し続けるための自助努力 (健康について考え、自らの目標設定) 	<ul style="list-style-type: none"> 制度改定 (処遇制度・定年後再雇用制度改定など) 仕事と家庭の両立支援制度の充実 環境整備 (社内ジム設置・工程改善など)

取り組みを進めていく上で、最も大切なことは「みなさん一人ひとりが健康である」ことです。現在、「2017年秋の取り組み」においては、組合員一人ひとりが『健康について改めて考え、今自分にできることを実践する』取り組みを実施中です。

今回の特集では、みなさんが毎月納めている「健康保険料」と「豊田自動織機健康保険組合」についてお伝えします。



家族みんなで健康保険制度を守ろう!

病気になったときなどに、当たり前のように使っている健康保険制度。健康保険制度がなければ、わたしたちは安心して健康に暮らすことができません。しかし、現在、**豊田自動織機健保は厳しい状況**にあります。豊田自動織機健保の財政を健全化し、ご家族を含めみんなが健康になることで医療費削減に取り組み豊田自動織機健保を守っていきましょう!

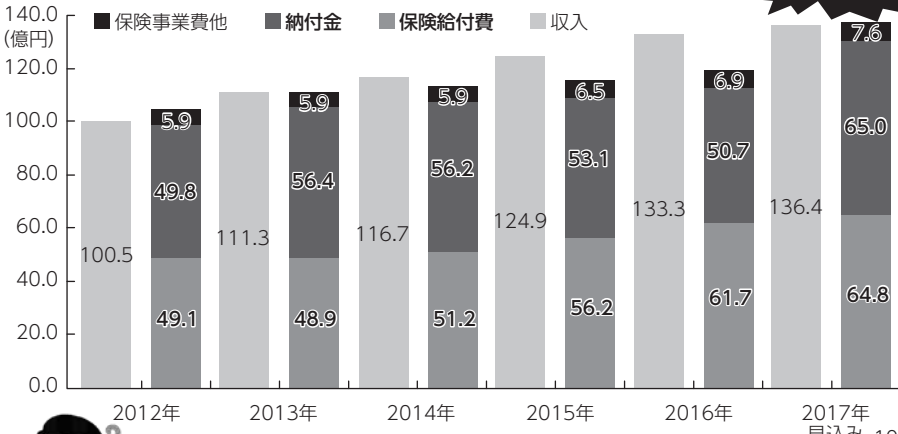


みなさんはこんなことないですか?

<p>子どもが病気?</p> <p>熱っぽいから、病院に連れて行くわ</p> <p>そうだな。無料だし、安心だしな!</p>	<p>薬の処方は?</p> <p>お薬はジェネリックにしますか?</p> <p>ジェネリックって、ちゃんと効くのか、不安だよな…</p>
<p>健診、受けてる?</p> <p>家族健診の案内をもらったよ</p> <p>どこも悪くないから、受診しなくても大丈夫よ</p>	<p>具合が悪いのに受診を我慢する必要はないんですよ。しかし、一人ひとりが少し意識を変えて行動するだけで、財政健全化の大きな成果に繋がるんですよ!</p>

豊田自動織機健保の財政を知ろう!

【豊田自動織機健保の収入・支出の推移】



約1億円の赤字分は、これまでの積立金を切り崩して補てんしています。2018年度以降の見通しも厳しく、「財政が悪化して織機健保が解散!」なんて事態になると、今よりも負担料率が上がることになってしまいます。

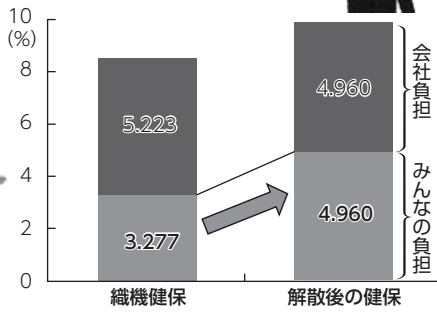
重い給付金負担
増え続ける医療費



負担料率が上がると、どのくらいみんなの負担が増えるの?

被保険者全体平均報酬(*1)と比較すると、年間約125,628円も増えてしまいます。

(*1) 基幹職・期間従業員・短時間勤務者等を含んだ平均
月額分: 5,397千円/年 一時金分: 2,067千円/年の場合



それは困るわ...

だから総合生活改善の取り組みで賃金・一時金の取り組みをして給与があがったとしても、保険料率があがれば**みんなが自由に使えるお金(*2)が減るかもしれないんだよ...**

(*2) 可処分所得: 所得から税金・社会保険料などを除いたお金



家族みんなで取り組もう!“今、私たちにできること”

組合員本人だけでなく、扶養家族みんなの医療費が保険給付費から使われます。医療費削減のために一人ひとりができることはこんなにたくさん!

病気になる前に!

自分の健康は自分で守る! 病院にかからない、病気になる、ケガをしないために、普段から心掛けましょう!

- 生活習慣を見直そう
 - 運動
 - 禁煙
 - 食生活
 - 各種検診受診

12月度職場会にて立てた目標達成に向け、無理をせず少しずつ取り組んでいこう!

- 健診を早期発見・早期治療で重症化を防ぐために、扶養家族を含めて健診を受診しましょう。

各種健診のご案内

節目健診	被保険者(従業員)が節目年齢時
人間ドック	被保険者・被扶養者(年齢問わず)
主婦検診 (乳がん・子宮頸がん)	
歯科健診	
脳ドック	

その他検診詳細はこちら! → <http://www.shokki-kenpo.jp>

病気がな?と思ったら

病院にかかる前に、できること。

- 時間外・休日受診: 夜間や休日に救急対応してくれる医療機関は医療費が割増になります。夜間・休日に具合が悪くなり、病院にかかるか迷ったときには、まずは電話相談を利用しましょう。

24時間電話健康相談

24時間年中無休の電話相談。相談料、通話料も無料です。
☎0120-409-124

病気がなってしまったら

病院のかかり方や薬の選び方に気をつけるだけで、医療費削減に!

- かかりつけ医・薬局: 病院を変えるとその都度初診料がかかり、再検査となると検査料も必要に。家の近くに、信頼できる医療機関(ベッド数20床未満)のかかりつけ医を持ちましょう。大病院のような初診や再診の特別料金がなく、待ち時間も節約!
- ジェネリック医薬品: 「新薬」と同じ有効成分で価格は新薬の2~8割の「ジェネリック医薬品」。薬事法に基づき、効き目や安全性は新薬同等と確認されています。医師や薬剤師に相談しましょう。
- お薬手帳の活用: 過去6ヶ月に利用した保険薬局にお薬手帳を提示すると薬代が安くなります。●薬の重複もチェック



【みんなの健康が第一!】
わたしたちの幸せに、家族みんなの健康は大前提。「気が付いたら重症化していた…」こんな悲しいことにならないように、まずは家族も含め健康診断を徹底しよう! 私たちの安心は、健康保険制度に支えられています。一人ひとりが健康に気を配り病院にかからない元気な体でいることで織機健保財政健全化につながります。出来る事から少しずつみんなで取り組んでいこう!